

令和6年度上半期

小美玉市水道事業会計
業務状況報告書

茨城県小美玉市

目 次

小美玉市水道事業業務状況報告

- ・ 令和6年度上半期 小美玉市水道事業業務状況報告書 3
 - 1 概 況
 - 2 業 務

小美玉市水道事業会計決算

- ・ 令和6年度上半期 小美玉市水道事業会計決算報告書 9
- ・ 令和6年度上半期 小美玉市水道事業会計損益計算書 11
- ・ 令和6年度上半期 小美玉市水道事業会計貸借対照表 12
- ・ 注 記 表 15

小美玉市水道事業業務状況報告書

令和6年度上半期 小美玉市水道事業業務状況報告書

1 概 況

(1) 総括事項

小美玉市の水道事業は今後、人口減少や節水型社会の進展による給水量の減少が予想され、同様に給水収益の減少が懸念されております。また、老朽化する水道施設の更新需要に対応することが求められるなか、令和2年度から「信頼を次世代につなぐ水道」を将来像と掲げ、水道事業の安定性かつ持続可能性を実現するため策定した「小美玉市水道事業水道ビジョン」並びに「小美玉市水道事業経営戦略」を基本計画として配水施設等の施設整備を進めてまいります。

令和6年度事業につきましては、配水施設の整備改修として小川浄水場配水ポンプインバータ更新工事、美野里浄水場系第4号取水井戸及び美野里浄水場気中開閉器並びに高圧ケーブル更新工事、小川浄水場系第3号取水井戸ポンプ緊急修繕に伴う改修工事、美野里浄水場塩酸注入設備更新工事、小川浄水場No.2ろ過器改修工事、美野里浄水場系第3号井戸流量計緊急修繕工事、小川浄水場系第4号井戸取水ポンプ緊急修繕に伴う改修工事をそれぞれ発注しました。

配管の布設替として、最重要案件の配管の耐震化に向けた小川地区の石綿セメント管更新事業等について、平成28年度から令和8年度までの計画で防衛省補助事業「民生安定施設整備事業補助金」の財源を活用し、実施しております。令和6年度事業による布設替工事として配水管4,955mを予定しております。以上から、令和6年度末における石綿管残距離見込は7.77kmとなっております。

また、単独事業による道路改良工事に伴う配水管布設替工事、配水管布設工事をそれぞれ予定しております。

経営面においては、独立採算制に基づき公営企業としての経済性を発揮し、本来の目的である公共の福祉の増進に努めました。

イ 営 業

令和6年度上半期における給水件数は、前年度と比較して141件(0.89%)増加の15,970件、上半期配水量は、前年度と比較して7,757 m³(0.37%)増加の2,084,384 m³、1日平均配水量は、前年度と比較して42 m³(0.37%)増加の11,390 m³となりました。

上半期有収水量は、前年度と比較して21,087 m³(1.16%)増加の1,844,000 m³となりました。以上から、有収率においては、前年度と比較して0.69%増加し88.47%となりました。

この結果、営業収益の根幹となる給水収益(消費税抜き)は393,718,980円(前年度比14.58%増)となりました。

ロ 経理状況

収益的収支(消費税抜き)においては、令和6年度上半期の水道事業収益は434,969,967円となり、前年度と比較して51,349,788円(13.39%)増加し、水道事業費用は331,094,499円となり、前年度と比較して3,091,501円(0.93%)減少しました。前年度より収益が増加、費用が減少した結果、令和6年度上半期の純利益は前年度と比較して54,441,289円増加し、103,875,468円となりました。

また、資本的収支(消費税込み)においては、収入額8,811,000円に対し、支出額308,049,128円となり、不足する額299,238,128円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補填する予定となっております。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第 81 号	令和 6 年度小美玉市水道事業会計 補正予算 (第 1 号)	令和 6 年 8 月 28 日	令和 6 年 9 月 18 日
議案第 90 号	令和 5 年度小美玉市水道事業会計 決算認定について	令和 6 年 8 月 28 日	令和 6 年 9 月 18 日

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請番号	申請先	件名	許認可等年月日 (許認可番号)
令和 6 年 7 月 24 日	小美玉財政第 11 号	茨城県知事	令和 6 年度上水道事業起債 協議申請	令和 6 年 8 月 23 日 (市町村第 395 号)

(4) 職員に関する事項

区分	職 員 数		増 減			備考
	令和 6 年度	令和 5 年度	増	減	計	
事務吏員	8	9		1	△1	
技術吏員						
計	8	9		1	△1	

2 業 務

(1) 業 務 量

区 分		令和6年度 上半期	令和5年度 上半期	比 較		備考
				増 減	比 率	
給 水 件 数		15,970件	15,829件	141件	0.89 %	
配 水 量	上 半 期 配 水 量	2,084,384m ³	2,076,627m ³	7,757m ³	0.37 %	
	1 日 最 大 配 水 量	12,244m ³	12,005m ³	239m ³	1.99 %	
	1 日 平 均 配 水 量	11,390m ³	11,348m ³	42m ³	0.37 %	
有 収 水 量		1,844,000m ³	1,822,913m ³	21,087m ³	1.16 %	
有 収 率		88.47%	87.78%	0.69%	0.79 %	
供 給 単 価		213円51銭	188円50銭	25円01銭	13.27 %	
給 水 原 価		179円49銭	183円24銭	△ 3円75銭	△ 2.05 %	

(2) 事業収益に関する事項

(税抜き)

(単位：円)

区 分		令和6年度 上半期	令和5年度 上半期	比 較		備考
				増 減	比 率	
水 道 事 業 収 益		434,969,967	383,620,179	51,349,788	13.39 %	
給 水 収 益		393,718,980	343,623,840	50,095,140	14.58 %	
受 託 工 事 収 益		0	0	0		
そ の 他 営 業 収 益		751,100	955,800	△ 204,700	△ 21.42 %	
受 取 利 息		181,479	31,025	150,454	484.94 %	

他 会 計 補 助 金	0	0	0		
長 期 前 受 金 戻 入	40,264,504	38,934,619	1,329,885	3.42 %	
雑 収 益	53,904	74,895	△ 20,991	△ 28.03 %	
国 庫 補 助 金	0	0	0		

(3)事業費に関する事項

(税抜き)

(単位：円)

区 分	令和6年度 上半期	令和5年度 上半期	比 較		備 考
			増 減	比 率	
水 道 事 業 費 用	331,094,499	334,186,000	△ 3,091,501	△ 0.93 %	
浄 水 費 及 び 配 水 費	57,350,091	60,918,823	△ 3,568,732	△ 5.86 %	
受 託 工 事 費	0	0	0		
総 係 費	56,415,630	57,674,721	△ 1,259,091	△ 2.18 %	
減 価 償 却 費	175,202,133	172,851,802	2,350,331	1.36 %	
資 産 減 耗 費	0	0	0		
支 払 利 息	42,015,215	42,591,614	△ 576,399	△ 1.35 %	
雑 支 出	0	0	0		
特 別 損 失	111,430	149,040	△ 37,610	△ 25.23 %	

小美玉市水道事業会計決算

(財 務 諸 表)

令和6年度上半期 小美玉市水道事業会計決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入 (消費税込) (単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	執行比	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第26条 の規定による支出額に 係る財源充当額	合 計				
第1款 水道事業収益	982,154,000	100,000	0	982,254,000	434,077,201	△ 548,176,799	44.2%	
第1項 営業収益	900,945,000	0	0	900,945,000	433,841,818	△ 467,103,182	48.2%	うち仮受消費税 39,371,738
第2項 営業外収益	81,208,000	100,000	0	81,308,000	235,383	△ 81,072,617	0.3%	
第3項 特別利益	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	0.0%	

支出 (消費税込) (単位：円)

区 分	予 算 額							決算額	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	予算残額	執行比	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費 通 次 繰越額	合 計					
第1款 水道事業費	871,534,000	△ 264,000	0	871,270,000	0	0	871,270,000	164,384,865	0	706,885,135	18.9%	
第1項 営業費用	758,452,000	943,000	0	759,395,000	0	0	759,395,000	122,247,077	0	637,147,923	16.1%	うち仮払消費税 8,481,356
第2項 営業外費用	92,580,000	△ 1,207,000	0	91,373,000	0	0	91,373,000	42,015,215	0	49,357,785	46.0%	
第3項 特別損失	502,000	0	0	502,000	0	0	502,000	122,573	0	379,427	24.4%	うち仮払消費税 11,143
第4項 予 備 費	20,000,000	0	0	20,000,000	0	0	20,000,000	0	0	20,000,000	0.0%	

(2) 資本的収入及び支出

収入 (消費税込)

(単位：円)

区 分	予 算 額					決算額	予算額に比べ 決算額の増減	執行比	備 考	
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規程に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費通次 繰越額に係 る財源充当 額					合 計
第1款 資本的収入	488,499,000	0	488,499,000	2,189,000	0	490,688,000	8,811,000	△ 481,877,000	1.8%	
第1項 加入金	20,031,000	0	20,031,000	0	0	20,031,000	8,811,000	△ 11,220,000	44.0%	うち仮受消費税 801,000
第2項 工事負担金	7,698,000	0	7,698,000	2,189,000	0	9,887,000	0	△ 9,887,000	0.0%	
第3項 企業債	352,200,000	0	352,200,000	0	0	352,200,000	0	△ 352,200,000	0.0%	
第4項 国庫補助金	105,869,000	0	105,869,000	0	0	105,869,000	0	△ 105,869,000	0.0%	
第5項 資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	0.0%	
第6項 県補助金	2,700,000	0	2,700,000	0	0	2,700,000	0	△ 2,700,000	0.0%	

支 出 (消費税込)

(単位：円)

区 分	予 算 額						決算額	翌年度繰越額			予算残額	執行比	備 考	
	当初予算額	補正予算額	流用 増減 額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続 費通 次繰 越額		合 計	地方公 営企 業法 第26 条の 規定 によ る繰 越 額	継続 費通 次繰 越額				合 計
第1款 資本的支出	981,002,000	9,000,000	0	990,002,000	52,580,000	0	1,042,582,000	308,049,128	0	0	0	734,532,872	29.5%	
第1項 建設改良費	704,101,000	0	0	704,101,000	52,580,000	0	756,681,000	166,715,000	0	0	0	589,966,000	22.0%	うち仮払消費税 965,000
第2項 企業債償還金	276,901,000	9,000,000	0	285,901,000	0	0	285,901,000	141,334,128	0	0	0	144,566,872	49.4%	

令和6年度上半期 小美玉市水道事業会計損益計算書

(令和 6年 9月30日 現在)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	393,718,980		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他の営業収益	751,100	394,470,080	
2 営業費用			
(1) 浄水及び配水費	57,350,091		
(2) 受託工事費	0		
(3) 総係費	56,415,630		
(4) 減価償却費	175,202,133		
(5) 資産減耗費	0		
(6) その他営業費用	0	288,967,854	
営業利益			105,502,226
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	181,479		
(2) 国庫補助金	0		
(3) 他会計補助金	0		
(4) 長期前受金戻入	40,264,504		
(5) 雑収益	53,904	40,499,887	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	42,015,215		
(2) 雑支出	0	42,015,215	△ 1,515,328
経常利益			103,986,898
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0		
(2) 固定資産売却損	0		
(3) その他特別損失	111,430	111,430	△ 111,430
当年度純利益			103,875,468
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			103,875,468

令和6年度上半期 小美玉市水道事業会計貸借対照表

(令和 6年 9月30日 現在)

		資 産 の 部		
		円	円	円
1	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土地		194,909,726	
	ロ 建物	159,880,575		
	減価償却累計額	<u>△ 106,856,082</u>	53,024,493	
	ハ 構築物及び機械装置	17,474,572,595		
	減価償却累計額	<u>△ 7,475,636,967</u>	9,998,935,628	
	ニ 量水器	51,020,310		
	減価償却累計額	<u>△ 23,218,790</u>	27,801,520	
	ホ 車両及び運搬具	9,991,000		
	減価償却累計額	<u>△ 9,314,950</u>	676,050	
	ヘ 工具器具及び備品	12,649,515		
	減価償却累計額	<u>△ 9,756,502</u>	2,893,013	
	ト 建設仮勘定		1,150,000	
	有形固定資産合計		<u>10,279,390,430</u>	
	固定資産合計			10,279,390,430
2	流動資産			
	(1) 現金預金		700,486,893	
	(2) 未収金		112,626,126	
	貸倒引当金		<u>△ 2,500,000</u>	
	(3) 貯蔵品		12,223,086	
	(4) 前払金		168,200,000	
	(5) その他流動資産		9,457,499	
	流動資産合計		<u>1,000,493,604</u>	
	資産合計			<u>11,279,884,034</u>

		負債の部		
		円	円	円
3	固定負債			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,413,828,312		
	企業債合計		5,413,828,312	
	固定負債合計			5,413,828,312
4	流動負債			
(1)	企業債			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債	144,565,578		
	企業債合計		144,565,578	
(2)	未払金		0	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	0		
	ロ 法定福利費引当金	0		
	引当金合計		0	
(4)	その他流動負債		40,172,738	
(5)	預り金		30,745,277	
	流動負債合計			215,483,593
5	繰延収益			
	長期前受金		4,998,356,405	
	収益化累計額		△ 1,931,980,786	
	繰延収益合計			3,066,375,619
	負債合計			8,695,687,524

		資 本 の 部		
		円	円	円
6	資 本 金			1,911,825,796
7	剰 余 金			
	(1) 資 本 剰 余 金			
	イ 加 入 分 担 金	5,919,006		
	ロ 補 助 金	92,085,702		
	ハ その他資本剰余金	14,961,577		
	資 本 剰 余 金 合 計		112,966,285	
	(2) 利 益 剰 余 金			
	イ 減 債 積 立 金	293,987,129		
	ロ 利 益 積 立 金	161,541,832		
	ハ 任 意 積 立 金	0		
	ニ 当年度未処分利益剰余金	103,875,468		
	利 益 剰 余 金 合 計		559,404,429	
	剰 余 金 合 計			672,370,714
	資 本 合 計			2,584,196,510
	負 債 資 本 合 計			11,279,884,034

注 記 表

1 重要な会計方針に関する事項

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法とする。ただし、先入先出法によることが適当でないものについては、個別法によることができる。

(2) 有形固定資産の減価償却の方法

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	15～60年
構築物・機械及び装置	10～60年
量水器	8年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	2～8年

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当は一般会計との「退職手当組合負担金に関する覚書」を取り交わし、茨城県市町村総合事務組合負担金条例に基づく退職手当組合負担金を負担しているため、退職引当金は計上していない。

ロ 賞与引当金

職員の期末勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

- (1) 令和6年6月に、令和5年12月分から令和6年3月分の職員の期末勤勉手当及びそれらに係る法定福利費を支給したため、賞与引当金4,933,000円を、法定福利費引当金979,000円をそれぞれ取り崩した。